

第203回 農林交流センターワークショップ

栽培試験における気温の観測技法と利用

※ 優先順位

参加者選抜の参考にしますので取りまとめ部署にて記入願います。

参加申込書

ふりがな 氏名		年齢		性別	男・女
所属機関	機関名				
		研究室名：	役職名：		
	所在地				
	e-mail				Tel.
専門分野					
産学連携支援センターメールニュース 配信希望	希望する ・ 希望しない ・ 受信している				
◆屋外実習時の希望コースに○をつけて下さい。					
圃場コース ^注 ・圃場コース(温室コースでも可)・どちらでも可・温室コース ^注 ・温室コース(圃場コースでも可) 注) 他方のコースの定員に空きがあったとしても受講を希望しない場合を選択して下さい。					
【受講を希望する理由(現在の研究内容及び本ワークショップとの関連など具体的に)】					
申込者は必ず下記項目にお答え下さい。(該当するものに○をつけて下さい。)					
1. 農林交流センターワークショップ「栽培試験における気温の観測技法と利用」を () 初めて申し込む () 過去に受講したことがある(年) () 過去に申し込んだが受講できなかった(年)					
2. 本ワークショップ開催をどのように知りましたか? (複数可) (筑波産学連携支援センターHP・農林交流センターニュース(ポスター)・産学連携支援センターメールニュース 農林水産省「食と農の研究メールマガジン」・所内連絡・その他())					
3. 農林水産研究分野の方にお伺いします。					
● 農水国立研究開発法人等以外(大学・民間等)の方 今後、農林水産国立研究開発法人等との共同研究、プロジェクト研究参画等の予定がある(yes ・ no) [yes の場合、その概要をお書き下さい。]					
● 農水国立研究開発法人等の方 今後、農林水産国立研究開発法人等以外の方と共同研究、プロジェクト研究参画等を行う予定がある(yes ・ no) [yes の場合、その概要をお書き下さい。]					
4. 農林水産研究分野以外の方にお伺いします。 現在または今後、農林水産研究と関連のある実験・実習に取り組んでいる、または予定がある(yes ・ no) [yes の場合、その概要をお書き下さい。]					

※遠方の方・外部の方は、当筑波産学連携支援センターの国内研修生宿泊施設を利用できます。予約は受講決定後にお伺いいたします。

※申込書に記載いただいた内容については、本ワークショップに係る事以外に使用することはございません。